学校名	串間市立金谷小学校
授業者	平屋智徳

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

イルカの秘密をさぐろう

1-2. 学年

第5·6学年

1-3. 教科(単元を実施する教科を全てお書きください)

海洋教育科

1-4. 単元の概要

図書やインターネットーネットを利用した調べ活動や専門家へのインタビュー等を通して、イルカについての基礎的な知識や関心を高め、イルカの取り巻く海洋環境問題について気付かせる。そして、環境保全・保護活動をしようとすると心情を高めるともに、資料を調べたり専門家にインタビューをしたりして解決する能力や、表現力やコミュニケーション能力も育てる。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

地域の海である志布志イルカは、近隣の施設等で見ることが多く児童の興味・関心も高い。そこで、イルカを調べていくことを通して、「海を知る」「海を守る」ということを考えさせていくことをねらいとして本単元を設定した。本単元では、海の自然や環境に対する基礎的な知識や関心を高め、表現力やコミュニケーション能力を育て、故郷の海を愛し海洋自然環境を大切に思う心情を高めていきたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- イルカの生態や保護活動等について、基礎的な知識を身に付けさせる。
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高める。
- 環境保護活動等を通して、ふるさとを愛する心情を養う。

1-7. 単元の展開(全11時間)

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	1 課題設定○ 地域の海で海洋生物を見つけた経験や採取した経験を思い出しながら、さまざまな課題を集め、それを整理する。	事前に教師が、図書や写真を準備しておく。これまでの海洋教育で行った活動の写真をみせることで経験を想起させて、調べていきたい課題をカードに書かせる。グループでカードを整理して課題をまとめさせる。
7	 2 調べ活動 (1) イルカの特徴等を調べる。 ○ インターネットや図書を使って、イルカについて調べる。 ○ 調べたことを発表し合い整理する。 ○ 専門家にインタビューをする計画を立てる。 (2) イルカについて専門家や漁業関係者にインタビューして調べる。 ① 水族館でイルカのシューを見た後、イルカについての説明を聞いたりインタビュました。 	・いおワールドかごしま水族館・「海心」(串間市水産業)
	ーをしたりして調べる。 ② 地域の海で漁をしてる漁師にインタビューをして調べる。	【評価】 ○ 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高めることができたか。
2	3 まとめ・発信○ 調べて分かったことをまとめる。○ 発表の仕方を考える。○ イルカについて分かったこと発表する。	【評価】 ○ 調べて分かったことを整理して、発表すること ができたか。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間(導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など)の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

 単元
 1 1
 時間中の
 5
 時間目

 ※例:単元10時間中の2時間目 / 単元15時間中の4,5時間目

2-2. 本時の目標

- イルカの生態や保護活動等について、基礎的な知識を身に付けることができたる。
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高めることができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応

1 本時のめあてと活動の流れについて知る。

めあて

イルカについて観察をしたりインタビューをしたりして調べよう。

2 イルカのショーを観覧して調べる。



3 水族館の方からイルカについての説明を聞いたり、インタビューをしたりして調べる。





4 振り返りをお礼の言葉を伝る。

教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)

- 事前に水族館職員と打合せをする。
- 事前に調べ学習をして分かったことなどを意識 しながら、ショーを観覧したり観察したりするよう に指導する。

【外部連携】

- いおワールドかごしま水族館
- 観覧中のマナーの指導を行う。
- 分かったことは、簡単に記録させる。
- 事前の調べ学習で疑問に思っていたことや説明 を聞いて疑問に思ったことを質問させる。

【評価】

- イルカの生態や保護活動等について、基礎的な知識を身に付けることができたか。(ノート)
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べた り、専門家にインタビューしたりして解決する力を 高めることができたか。(観察)

3. 今回の活動の自己評価

- インターネットや図書を使った調べ活動では、生態や文化、環境問題など様々なことについて知り、関心をもつことができた。
- 専門家へインタビューをする中で、イルカの特徴や地域の海で生息する野生のイルカについて知ることができただけでなく、インタビューをする力を付けることができた。
- イルカなどの生息する海洋の環境を守ることの大切さにも気付くことができた。

4. 今後の課題

- 今年度だけの学びにするのではなく、これらの学習を更に発展させて継続していく必要がある。
- 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特記なし

- ※実施した単元ごとに作成してください。
- ※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。
- ※基本レイアウト

フォント: MS 明朝、10.5 ポイント / マージン:上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例:学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画(年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料)があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。